

佐世保市監査委員公表第19号

財政援助団体等監査の結果について

佐世保市監査委員監査基準に従い、財政援助団体等監査を実施しましたので、その結果に関する報告を別紙のとおり公表します。

令和6年7月23日

佐世保市監査委員 宮 崎 祐 輔
佐世保市監査委員 赤 瀬 隆 彦
佐世保市監査委員 井 上 友 子



地方独立行政法人 北松中央病院 分

監査結果報告書

佐世保市監査委員監査基準に従い、監査を実施したので報告する。

記

- 1 監査の種類 財政援助団体等監査
- 2 監査の対象 地方独立行政法人 北松中央病院
- 3 監査の期間 令和6年6月11日から令和6年7月17日まで
- 4 実施内容

佐世保市の出資団体である地方独立行政法人 北松中央病院（以下「病院」という。）の令和5年度における出納その他の事務が適正に行われているか、関係書類を抽出して調査を行い、また、担当職員の説明を聴取するなどの方法により実施した。

5 監査の着眼点

保健福祉部（医療政策課）

- (1) 出資目的は妥当か。
- (2) 出資による権利は決算書類に適正に表示されているか。
- (3) 証書等の保管は良好か。
- (4) 出資者（設立団体）としての権利行使は適切に行われているか。
- (5) 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。

病院

- (1) 定款等諸規程は整備されているか。
- (2) 出資目的に沿った事業運営が行われているか。
- (3) 経営成績、財政状況は適正に決算諸表等に表示されているか。
- (4) 財政状態は良好か。
- (5) 関係帳票の整備、記帳は適切か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- (6) 会計経理及び財産管理は適正か。
- (7) 資金の運用は適正か。また、経費節減は図られているか。

6 監査の結果

保健福祉部（医療政策課）

- (1) 病院は、地域住民に救急医療をはじめとした急性期医療の提供、地域の医療機関との連携、良質な医療提供システムを構築し住民の健康増進、疾病予防に寄与することを目的としており、出資目的は妥当であった。
- (2) 出資金は決算書類（財産に関する調書）に適正に表示されていた。
- (3) 証書の保管は良好であった。

- (4) 設立団体の長である佐世保市長が定めた中期目標を達成するため、令和 4 年度の業務実績及び第 6 期中期目標期間の業務実績の評価において、権利行使を適切に行っていた。
- (5) 経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っていた。

病院

- (1) 定款等諸規程は整備されていた。
- (2) 事業運営は出資目的に沿って適正に行われていた。
- (3) 経営成績、財政状況は適正に決算諸表等に表示されていた。
- (4) 令和 5 年度決算の総損失は 18,570 万円（万円未満切り捨て）となっていたが、繰越積立金により財政状態は懸念される状況ではなかった。
また、令和 6 年 3 月に「地方独立行政法人 北松中央病院経営強化プラン」を策定し、安定した経営を図るため、収益の改善や費用の適正化に取り組まれていた。
- (5) 関係帳票の整備、記帳は適切であり、領収書等の証拠書類の整備、保存についても適切であった。
- (6) 会計経理については、軽微な誤りが見受けられたが、概ね適正に行われていた。
財産管理は適正に行われていた。
- (7) 資金の運用は適正であり経費節減は図られていた。

【病院】の概要は次のとおりである。

1 事業の内容

(1) 事業の目的

病院は、地域住民に救急医療をはじめとした急性期医療の提供、地域の医療機関との連携、良質な医療提供システムの構築、住民の健康増進、疾病予防への寄与を目的としている。

(2) 事業の現況

病院は、上記の目的を達成するために次の事業を行っている。

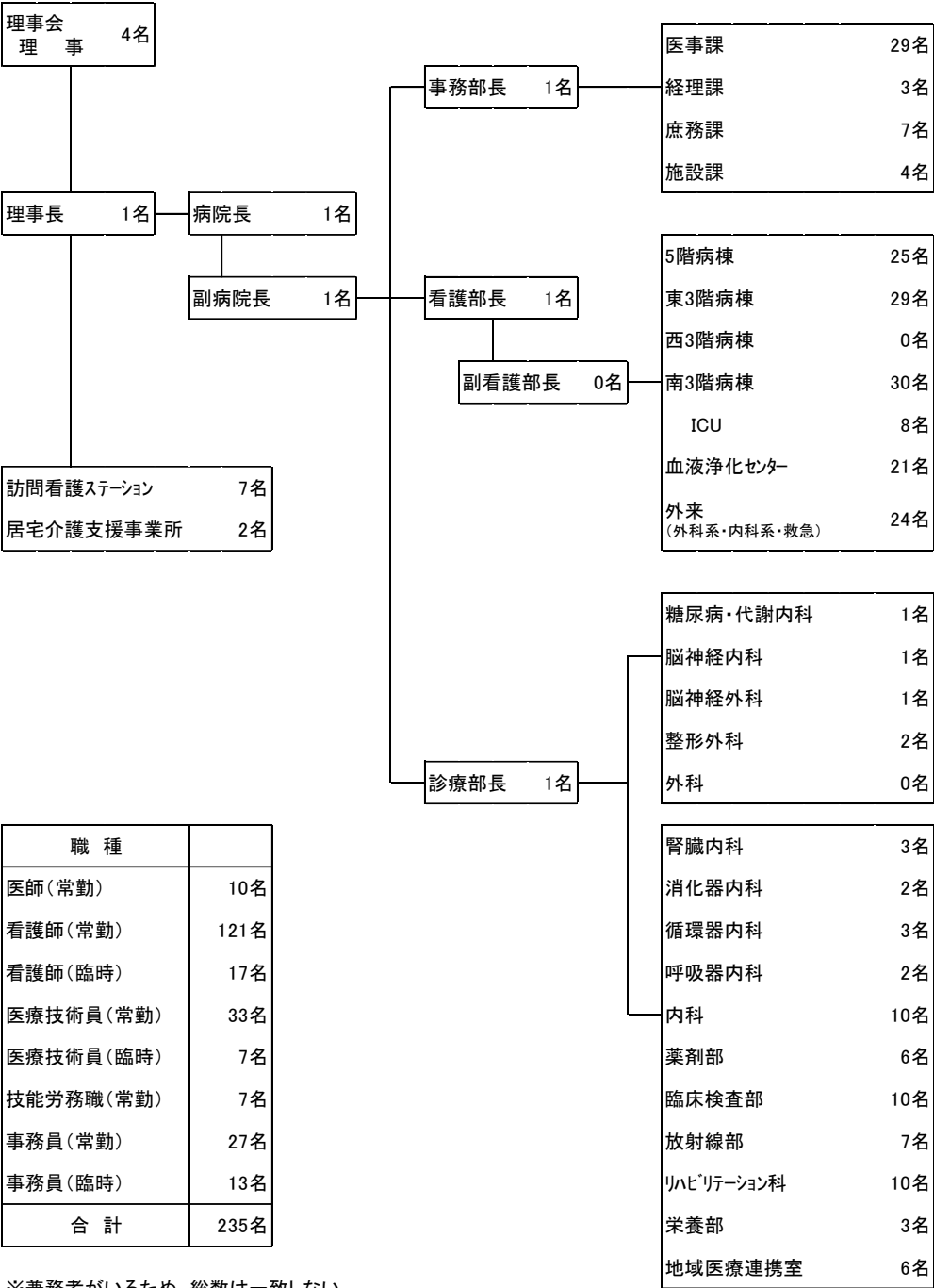
- ア 救急医療を提供すること
- イ 人間ドック、健診などの予防医療を提供すること
- ウ 地域全体の感染予防対策業務及び災害対策医療を提供すること
- エ リハビリ、在宅医療業務を推進すること
- オ 医療に関する調査及び研究を行うこと
- カ 介護保険に関する事業を行うこと
- キ ア～カに掲げる業務に附帯する業務を行うこと

(3) 市との関係

平成 22 年 3 月 31 日に佐世保市と旧江迎町が合併したことにより、佐世保市が設置者としての地位を継承したものであり、令和 6 年 3 月末現在において、病院へ 1,379,083,659 円を出資し、783,065,760 円の貸付を行っている。

また、令和 5 年度に病院に対し、病院群輪番制病院運営事業負担金 7,610,000 円、運営費負担金 112,495,231 円、修学資金貸与支援事業補助金 1,020,000 円を支出していた。これは、病院の同年度の収入 2,312,213,056 円に対し、5.2%の割合を占めている。

(4) 組織
病院は次のとおり構成されている。 (令和6年3月31日 現在)



※兼務者がいるため、総数は一致しない。